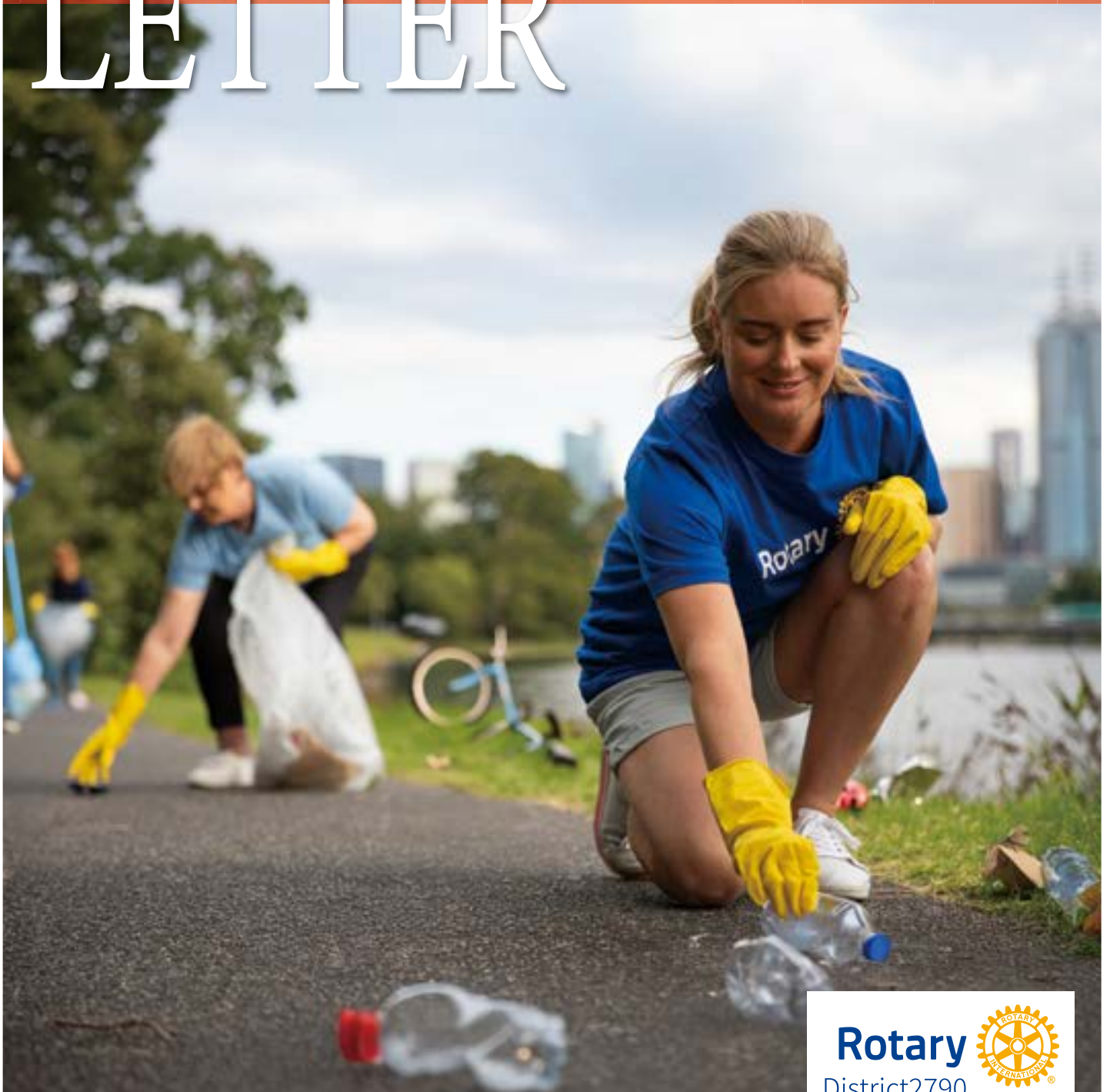


# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2025  
April  
Vol.10

4



Environmental Month  
環境月間

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Rotary  
District2790



# 吉祥如意

(きっしょうによい)

2025年1月20日、アメリカ合衆国においてドナルド・トランプ氏が第47代大統領に就任されました。「アメリカ・ファースト」という「アメリカ第一主義」をスローガンに、自国の経済を立て直し、更なる繁栄を希求するナショナリストらしい考え方でありますが、アメリカ合衆国の大いなる発展の可能性を秘めているようにも思います。

ドナルド・トランプ大統領の変革の中で、いくつか国際ロータリーに関係してくることがあります。

「DEI 停止」の方針について、アメリカ合衆国においては DEI を積極的に推進されてきましたが、行き過ぎた多様性が問題となっており、逆に Equity (公平性) が置き去りになっている状況が生まれていたようです。私自身は、最も重要な概念は Equity (公平性) だと思っております、お互いの違いを理解し尊重し合う文化はこれからも深化していくように思います。多様性を過度に追求すると多くの問題が発生することは必然です。しかし、世界的な組織に所属している以上、世界的な視野で物事を考えていくべきだとも思っておりますので、トランプ大統領とは相反するグローバリストにならざるを得ません。

次に、アメリカ合衆国は WHO (世界保健機関) からの脱退の意向を示しております。WHO は、世界ポリオ根絶推進活動 (GPEI) のパートナー団体でもあり、どのような影響がでるのか計り知れません。国際ロータリーは引き続き「ポリオのない世界」を目指して活動していく声明を発表しておりますし、ポリオ根絶活動は今後も継続していくことは間違いないところではあります。引き続きご協力をお願いいたしますし、ロータリー財団を中心とした世界的な人道支援活動にも協力して

参りましょう。

そして、USAID (米国国際開発庁) です。先般事業停止命令がでたとお聞きしていますが、USAID とはさまざまな事業において協力関係にありました。特に「Hearts of Europe」というプロジェクトはその象徴的なものです。

「Hearts of Europe」プログラムについて簡単に説明いたしますと、このプロジェクトは USAID と協力し、ロータリー財団のグローバル補助金を通じて、これまでにアルバニア、アルメニア、アゼルバイジャン、ボスニア・

ヘルツェゴビナ、コソボ、北マケドニア、セルビア、ウクライナで 21 件のプロジェクトが承認されています。このパートナーシップの取り組みに投入した資金は約 200 万ドルに及び、その 57% がロータリーから提供されていますという、まさに USAID と一体となったプロジェクトでした。

国際ロータリーとしては、今後の対応を模索しているとの声明を発表していますが、果たしてどのような結果になっていくのか注視したいと思っております。

国際組織が国際政治に翻弄されることは致し方ないことではございますが、第二次世界大戦時における日本のロータリークラブの存続の歴史を考えれば、乗り越えられない問題ではないと思っておりますが、皆様はどのようにお考えになりますでしょうか？

## 第 10 回

# トランプ政権の誕生

国際ロータリー第 2790 地区

ガバナー 寒郡 茂樹

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー  
第 2790 地区へのご意見箱  
QR コード→





## 「国際協議会参加」報告

### ガバナーエレクト 時田 清次 (市原中央 RC)

2025年2月9日(日)～2月15日(土)までオランダにて国際協議会に参加してきました。目的は会長エレクトメッセージとロータリー行動計画をディスカッションすることにより理解を深め地区の運営に反映させることです。

2月10日国際協議会最初の本会議でマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ 2025-26年度会長メッセージのスピーチがありました。重要項目は、会員増強と活性化でありロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

**ロードマップ1革新：**世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。ロータリー文化を見直すことで、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。

**ロードマップ2継続：**ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

**ロードマップ3パートナーシップ：**会員増強にビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさら

に高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

**会長メッセージ：**ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。これが、2025-26年度の会長メッセージです：「よいことのために手を取りあおう」分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。

今回、国際協議会の最もユニークな要素の1つは、コホートチームを作り国際性を生かし、世界中のクラスメートと長期的な関係を築き、将来のパートナーシップを発展させる機会を提供することです。アメリカ、インド、ハンガリーのガバナーエレクトと一緒に食事し友情をはぐくむ機会がありました。帰国後も連絡を取りあっています。

また、分科会「奉仕のインパクト」では日本人だけではなくアメリカ、イスラエル、ウェールズ、トルコなどのガバナーエレクトと一緒にディスカッションし発想の違いに、良い気づきが生まれました。

毎夕食時、企画が用意されブラジル晚餐舞踏会はブラジルカラーのシャツが配られガバナーエレクト同期との懇親を深めることができました。

2月15日に日本に無事帰ってきました。これから、マリオ会長エレクトのメッセージを地区の方針に取り入れクラブの活性化に尽力していきたいと思っています。



マリオ会長エレクトと



2025-26年度ガバナーエレクト 34名と

## 「環境月間によせて」

2024 - 25 年度 環境委員会 委員長 諸岡 正徳 (成田 RC)

今年度環境委員会の委員長を仰せつかっております、成田ロータリークラブ所属の諸岡正徳と申します。

環境月間によせての環境問題についてですが、環境と一口に申しても、家庭の抱える問題、地域の問題、国としての課題、地球規模の課題とそれぞれの当事者またその捉え方によってとても大きな違いがあると思います。

だからこそ環境問題は漠然としており何からどう対応していけばよいのか、難しいのだと思います。

去る 2024 年 8 月 24 日に行われた奉仕プロジェクトセミナーにて、成田国際空港株式会社 経営計画部サステナビリティ推進室長の田代敏雄様から成田空港の持続可能な成長に向けてと題して、ご講演を頂きました。

その中で航空機における CO<sub>2</sub> 削減の鍵となる「持続可能な航空燃料である SAF」についてのお話がありました。

「SAF」とは、【持続可能な航空燃料 (Sustainable aviation fuel)】のこと。

廃食油、微細藻類、木屑、さとうきび、古紙などを主な原料として製造され、従来使用されている化石燃料（石油など）からつくったジェット燃料と比べ、CO<sub>2</sub> 削減効果があると考えられています。

私はこのご講演の中で、初めて SAF の原料となる物が日本では不足しており、身近な家庭からも出る廃食油で、環境問題へのお手伝いが出来る事を知りました。つまり環境問題への対応は、とても身近なところにそれぞれの対処方法があり、各自がその事に関心をよせるかの問題なのだと思感させられました。

この環境へ関心をよせる事が、環境問題への取組みで最も大事な事なのです。

まずはすぐ身近な問題から始め、その積み重ねがやがて地球規模の課題へと通じるのだと思われま。

皆様も是非身近にある問題に目を向けてみて下さい。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 第 11 グループ合同例会・インターシティーミーティング (IM) 報告 第 2790 地区 第 11 グループ ガバナー補佐 鈴木 公三 (我孫子 RC)

2025 年 2 月 18 日 (火) ハート柏迎賓館にて柏 RC、柏西 RC、柏東 RC、柏南 RC、柏中央 RC、そして我孫子 RC の IM が開催されました。日本を代表するプロラグビープレイヤーのスクラムハーフ田中史朗氏をお招きし、基調講演「チームビルディングとラグビー愛」と題して熱心なお話をきかせていただきました。田中氏は伏見工業高校の出身で、かの著名な山口良治監督の指導を受け伏見工業ラグビー部のスピリットに学び、高校同期の櫻谷勉氏（現 NEC グリーンロケッツスタッフ）と共に過ごした高校時代のこと、ワールドカップに 3 大会連続で出場した輝かしい戦歴の持ち主ですが、ラグーマンとしては小柄な自分を磨き上げた努力と頑張りの一つ一つを詳しく笑顔で語っていただきました。田中氏と櫻谷氏は高校時代からのラグビーを通して 24 年経った今も、かけがえのない仲間としてラグビー界のなくてはならない存在として励んでおられます。

公演は盛り上がり、参加者の大勢のロータリアン、我孫子市長星野順一郎様、国際ロータリー第一地域公共イメージコーディネーター寺嶋哲生様、そして田中

氏の公演を耳にした一般の方々も参加されたことも有難いことでありました。

ラグビーには厳しいルールがあります。入退場時の敬虔な作法、一触即発、けんかになりそうな場面も時にはあります。ノーサイド、試合終了後の争った双方の選手たちが勝ち負けを超えての笑顔で抱き合っただけでなく、讃えあう姿が美しい！反則で、退場する者の一礼し、ベンチに下がる折の真摯な態度、このラグビーには多くの学ぶべきことがある。ロータリークラブの目指そうとしている世界を想起させてくれるのです。ピンチの仲間を体を張って助ける！奉仕の精神、慈愛の心、他者の為に生きるべきロータリアンにとってありがたく、貴重な学びとなった確かなひと時でした。





## 第2グループ インターシティーミーティング (IM) 報告 第2790地区 第2グループ ガバナー補佐 田中 宥祥 (船橋南 RC)

2025年2月19日(水曜日)に会員数の6割に当たる72名の参加者を得て開催された。ラーニングセミナーに続き「ロータリーを楽しむために」をテーマに、所属の各クラブから自慢できる活動を発表する形式で進化した。

カンボジアやミャンマーへの学校建設、ウクライナ難民などの支援等、過去の国際奉仕事業の成果。少年野球やバスケットボール大会、子ども食堂など青少年の育成に係る事例から献血運動やポリオワクチン提供の為の社会奉仕事業、青少年交換の学生派遣及び受け入れ事業など多岐にわたっている。特に親睦活動としてのゴルフ、レガッタ、写真、尺八などの同好会が紹介され、

あらためて多彩な同好会が活動していることを知ることとなった。各クラブとも自クラブの持ち味を生かした素晴らしい発表会となった。

今回のインターシティーミーティング開催を機に同好の士が集まりバンドが結成され、懇親会にて初公演がおこなわれ演奏を披露した。現在第2グループには6クラブが所属しているが、そのうち船橋東・船橋南・船橋みなどよりメンバーが集まり、バンド名「E・S・ハーバー(仮)」として発足した。

バンド名の(仮)は今後参加するクラブが増えることを予想しての(仮)という事で、さらに広く交流していくことを大いに期待している。



## 第6グループ インターシティーミーティング (IM) 報告 第2790地区 第6グループ ガバナー補佐 久保田 吉夫 (館山 RC)

2025年2月19日第6グループインターシティーミーティングを開催し、89名の参加をいただき、ありがとうございました。

我々ロータリアンはクラブの活動を計画、実践する上での基礎となるロータリーの「方針」である4つの優先事項を基に、独自のアクションプランを立て奉仕プロジェクトに繋げなければなりません。クラブリーダーはその奉仕活動をアクションプランに照らし、より時代に合った奉仕活動へと導かなければなりません。

クラブがその奉仕活動でより大きなインパクトをもたらしているか、地域社会の新しいグループと協力し、参加者の基盤を広げているか、参加者の積極的なかわりを促しているか、新しいアイデアを試してクラブが適応力を高めているか。

今回のインターシティーミーティングはそんなクラブリーダーに必要な知識とスキル、そして多くの「気づき」とアイデアが生まれる機会を提供できる様務めました。そのため「第2610地区」金沢よりパストガ

バナーの柳生好春様においでいただき、「ロータリーに必要なリーダーシップとは」のご講演頂き、各クラブのリーダーがさらに効果的に奉仕活動を計画、実施するための知識とスキルをあらためてご講演頂きました。

1. ロータリーの使命
2. ロータリーの本質
3. ロータリーの中核的価値観の1つ「リーダーシップ」について
  - ① トランスフォーメーション・リーダーシップ
  - ② シェアード・リーダーシップ
  - ③ オーセンティック・リーダーシップ
4. 自己観照
5. ① Knowing ② Doing ③ Being について
6. ゲマインシャフトからゲゼルシャフトへ

非常に解りやすく興味深く、勉強になりました。

また三龍亭千公様には館山市や時田清次次年度ガバナーが推し進めている「南総里見八犬伝」にちなんで、講演で八犬伝の一場面第4席目と第7席目を演じていただきした。普段「講談」などなかなか聞く機会がありませんので、大変良かったです。

このインターシティーミーティングを通じて、新しいアイデアが生まれることを心から期待しております。そしてご参加された皆様、本日得られた知識とスキルが今後の活動において大きな力となることを願っております。



## 第1グループ インターシティーミーティング (IM) 報告 第2790地区 第1グループ ガバナー補佐 佐脇 浩 (市川 RC)

第1グループ IM を「ロータリーが目指す DEI」をテーマに、2025年2月20日(木曜日)、山崎製パン総合クリエイションセンターにて、グループから75名の登録を、また、地区 DEI 推進委員会から委員長大谷京子様、委員ゲイビ・アデル様、委員平野崇広様のご列席をいただき開催しました。第1部の基調講演では、大谷様に「クラブにおける DEI」をテーマに DEI を実践する場面でのご経験やご苦労、そして錯綜する価値観などを率直に語っていただき、大変興味深く、多くの気づきや学びを得られました。また、イラン出身のアデル様には、柏西ロータリークラブ入会后、昨年度

会長を務めるまでの体験を DEI との絡みでお話いただき、これも大変興味深い実践論としてお伺いしました。第2部のパネルディスカッションでは、各クラブの会長様又は幹事様、そして、伊藤優花様(浦安ベイ RC)と多日瑠アバス様(市川南 RC)をコメンテーターに迎え、クラブでの DEI への取り組みや課題などについて語っていただきました。そのお話からは、DEI についての各クラブや各会員の受け止め方が様々であることなども窺い知ることができました。

トランプ米国大統領の言動に象徴されるように、DEI の評価は必ずしもプラスに帰一していません。しかし、ロータリークラブは親睦と奉仕を中核とし、奉仕の対象は全世界であり、そこに国境はありません。DEI がロータリーにとって有益な行動原理となり、そして、今回の IM がその一助になることを願ってやみません。



## 第7グループ インターシティーミーティング (IM) 報告 第2790地区 第7グループ ガバナー補佐 古西 弘和 (成田空港南 RC)

2025年2月20日(木)国際ロータリー第2790地区第7グループ インターシティーミーティングをホテルマイステイズプレミア成田にて第7グループ8クラブ80名の参加を頂き開催いたしました。

今回のインターシティーミーティングのテーマを「児童虐待防止活動について」「大懇親会」とさせていただきました。基調講演は株式会社中広 代表取締役会長 後藤一俊様(岐阜加納 RC)をお願いいたしました。「児童虐待防止活動について」というテーマにいたしましたのは、当グループ内、複数のクラブが虐待を受けた子供たちを預かっている児童養護施設に支援を行っているのを知りこのテーマにさせていただきました。講演をお願いいたしました後藤氏の中広グループは「オレン

ジリボン運動189」という活動を続けており、日本から虐待児童をなくそうと活動しております。講演を聞いたロータリアンの皆さんも感銘を受け非常に素晴らしい講演をして頂きました。

「大懇親会」はグループ内のロータリアンが親睦を深められるのはこの IM くらいしかないと思ったからです。私自身、ロータリーに入会させて頂き奉仕活動は当たり前ですが人との出会いの場だと思っており、数多くの友人を作ることができました。

懇親会では、参加したロータリアンが他クラブの会員と親交を深められたのではないかと思います。

今回の IM に参加されたロータリアンの方々が「ロータリーの素晴らしさ」を知って頂けたと感じております。





### 第3、第4グループ合同 インターシティーミーティング (IM) 報告 第2790地区 第4グループ ガバナー補佐 船木 幹夫 (千葉港 RC)

2024-25 年度インターシティーミーティング (以下 IM) のテーマは「楽しめる IM」ということで盛大に開催されました

日 時：2025 年 2 月 20 日(木) 14 時～  
会 場：京成ホテルミラマーレ 6F ローブルーム  
懇 親 会：16F イル・ミラマーレ  
参加者数：13 クラブで約 230 名



さて、今回の企画をするにあたり、千葉において自慢できるものは何でしょうか？という問いにプロ野球の「千葉ロッテマリーンズ」という意見がありました。同チームを千葉に根付かせ約 10 年の間に 2 度の日本一を達成し

た元千葉ロッテ球団代表「瀬戸山隆三氏」に並々ならぬご苦労と裏方話をお聞きすることにしました。

ご講和のテーマは「中小企業における組織運営と球団経営」です。まさにプロ野球界のフロント「裏方」と中小企業の社長業には共通点があるのだとつくづく思われました。

第2部は 13 クラブがひしめき合う中で「ジブシージャズバンド・クレージ 4」の演奏の中、大懇親会が開催され IM の目的である会員同士の交流と親睦を深め意見交換が十分にできたように思えました。

結びに、本 IM を開催するにあたり各クラブの会長、幹事さん、事務局さんはじめ各方面の関係者の皆様には多大なるご協力賜りましたことに心より感謝申し上げます。



### 第14グループ合同例会・インターシティーミーティング (IM) 報告 第2790地区 第14グループ ガバナー補佐 古谷 信承 (野田セントラル RC)

2025 年 2 月 22 日(土)野田市内ホテルに於いて、IM 並びに合同例会を行い多くのロータリアンの参加を頂き、そして無事に終わりました。当日は野田市長鈴木有様にご臨席賜り、市政運営そして市民の安全・安心を守る市政についてご挨拶を頂きました。

基調講演のテーマは「DEI 文化」です。ロータリーでの DEI はクラブが様々な経験、個性を持つ人の入会を奨励して、入会後もその会員を差別なく受け入れ、支えていくクラブ文化を育てましょう。リーダーはガバナーエレクト時田清次様です。高い見識から広範囲の講演を頂き、有意義な講演でした。全世界を見て、言葉の違い、風習の違い、考え方等々の違いがありますが、人間生まれながら持っている共通な精神は DEI で有る事が講演の中で良



く解りました。貴重な講演でした。そして各クラブ次年度会長より提言発表テーマは「自分にとってロータリーとは？」でした。ロータリーの思いは一人ひとり違います、それぞれ違った考え方の集合体はそのクラブの特徴になって奉仕活動に繋がって居ります。思いを込めての発表で会長の思いが伝わりました。第14グループは仲が良くクラブ同士休憩をはさんで懇親を深めました。全クラブ一堂に集まる機会が少ないので、有意義な親睦会でした。無事に終えた事は第14グループ各クラブ及び各クラブ会員様のご協力でした。心より有難う御座いました。

## 危機管理・防災セミナー報告

第 2790 地区 危機管理・防災委員会 委員長 藤崎 泰裕 (千葉西 RC)

日時 2025 年 2 月 15 日 (土) 14:30 ~ 17:30 会場 TKP ガーデンシティ千葉

当地区初の危機管理・防災セミナーを開催させていただきました。既に他地区は数年前より開催されており当地区では出遅れておりました。

ロータリーの危機管理の変遷は青少年交換学生をハラスメントから守る目的から始まり近年ではロータリアンへのハラスメントのない環境へと対象が拡大しました。さらに DEI はその延長にあると考えられます。

今回、千葉市役所防災対策課にお願いいたしまして「自助・共助における防災対策」をご講演いただき「自分・家族の身の安全を図ること」「周りの人と助け合うこと」「警察・消防・市役所などの公的機関による支援」という自助・共助・公助の大切さを考えなおすことが出来ました。

災害の多い我が国において自助・共助・公助は無くしてはならないもので自分や家族が「いつ」「何をするのか」整理してまとめておく必要があります。

近い将来ロータリークラブも公助の一端を補えれば地域と共に発展していくことと思います。

また RIJYEM より「ロータリークラブ・ローターアクトクラブの会員をハラスメントの申立から守るには・・・」の AI パワーポイントをご高覧いただきました。

ロータリー、ロータリアン、ローターアクターとして「自ら恥ずべき行為や行動」を行ったことが原因で起こる都合のよくない全ての事案・事件・事故が「ロータリーにとっての危機」となります。

行動規範にあるよう高潔性と高い倫理観をもとに行動すれば防止できます。

当地区でも様々なハラスメントの事件が発生しています。これからの時代もっと多くなるでしょう。

最後にロータリーの危機管理において「最も重要なファクターは何か？」

目的は人々の人権を護ることと人々の命を護ることです。それを私共は今後も実践していかなければなりません。誰が実践するのか？勿論私たちロータリアン一人ひとりです。

ロータリアンの行動規範：私たちロータリアンは常にこの行動規範を心に秘めて「高い倫理観」と「社会的責任」を果たす行動、振る舞いをする努力をしなければならないと自分自身の問題としていつも意識すべきです。すなわちロータリーが「人々の人権を護り人々の命を護る」には「ロータリアンが常にロータリアンであること」です。





## ベトナム共和国ホーチミン市での国際奉仕活動について 第 2790 地区 木更津ロータリークラブ 国際奉仕委員長 梶 暉芳

「ベトナムから日本へ行く技能実習生が訪日後に一番困るのがパソコンのキーボードの文字配列がベトナムの方式と異なり、使いこなすために相当な時間と労力が必要で、苦勞しております。日本語配列のキーボードを戴けませんか？」とホーチミン市内のKAIZEN 吉田スクールの里村副校長(千葉県館山市出身) から相談を受けました。

依頼を受け当クラブの会員に相談し、2019 年から今日まで 25 台のキーボードを数回の訪問時に持参し、感謝されております。現在は技能実習生が訪日する直前から日本語キーボードを使用して日本方式を学習、来日後のパソコン業務を円滑に行うことが出来る一助となっております。

近年ベトナムからの米山奨学生も大幅に増加致しまして、多くの学友がベトナムに帰国後両国の橋渡しの一端を担っておりますし、また技能実習生の多くは帰国後、その経験を生かしてベトナム国内での様々な分野で活躍、各地で事業を展開している日本企業の重要な中堅社員として活動を致

しております。

奉仕活動対象のエスハイ社は、東京農工大の大学院を修了のレロンソン代表が 2006 年に設立、人材教育、研修、技能実習生派遣等を行っております。

2011 年には JICA の支援により KAIZEN 吉田スクールの新校舎建設が行われ、2016 年レロンソン代表は参議院法務委員会にて技能実習生に関する意見陳述を行ないました。KAIZEN 吉田スクールは現在約 4000 名の学生が日本語の学習に励んでおり、毎年多くの技能実習生が来日しております。

多くの技能実習生をロータリークラブ会員の企業で受け入れて下さる様お願いされております。2019 年からは介護人材育成・派遣にも力を入れております。



この度、第 2790 地区のガバナー月信公式 LINE アカウントを開設いたしました。このアカウントを通じて、毎月発行される「ガバナー月信」を配信する予定です。ぜひ、多くのメンバーのみなさまに登録していただき、最新情報をお届けしたいと考えております。

### LINE 公式アカウントの登録の利点

- リアルタイムでの情報提供 → 最新の「ガバナー月信」をいち早く受け取ることができます。重要な会合やイベントの情報もタイムリーにお知らせします。
- 簡単で便利なアクセス → LINE は多くの方が利用しているアプリです。アカウントに登録するだけで、メールやウェブサイトを確認する手間が省けます。
- 環境に優しい → デジタル配信により、紙の使用を削減し、環境保護に貢献します。

### 登録方法

QR コードを読み取るか、下記の URL から LINE アカウントを友だち追加してください。  
友だち追加後、自動返信メッセージに従って登録を完了してください。  
みなさまのご登録をお待ちしております。共にロータリークラブを盛り上げていきましょう！  
<https://lin.ee/GUE0Njb>



## 2024-25 年度 国際ロータリー第 2790 地区 地区大会報告 第 2790 地区 地区大会実行委員長 村上 亮 (富里 RC)

富里ロータリークラブ所属、地区大会実行委員長の村上亮です。先般行われた地区大会へご参加頂き深く御礼申し上げます。そして開催にあたり国際ロータリー会長代理パトリック・ダニエル・チサンガ様をお招きし、更に他地区のガバナーの皆様、パストガバナーの皆様、各クラブ会員の皆様にご参加いただいたことでより盛大に開催できた事を心より感謝申し上げます。

また近くで支えて下さった第 10 グループの皆様・地区幹事団の皆様・ガバナー事務所の皆様には急遽お願いする事も多々ありましたが快く引き受けて頂き前日・当日共にご協力いただきましたと心より感謝申し上げます。

皆様の協力があり無事終える事ができました。ありがとうございます！ホストクラブである富里ロータリークラブの会員の皆様、昨年度から3大セミナーを開催するにあたり日々【団結】が必要との呼びかけをし、沢山のプレッシャーも与えてきたと思います。それに応える様に2日目の準備では先輩方が率先し設営を行っている姿を拝見し感動しました。

みんなで団結し成功へと繋げる！という熱意が伝わる時間で富里クラブの良さと温かさを改めて

実感しました。ありがとうございます！

開催にあたり多くの苦難があったものの四つのテストの一章【みんなのためになるかどうか】の心持ちのロータリーアンの皆様方から支えられ、2日間滞りなく開催できたことへ改めて感謝申し上げます。

今大会は寒郡茂樹ガバナーの思いである【クラブが主役】から入場セレモニーを開催する運びとなり、ガバナー補佐の皆様を始め会長・幹事・会員の皆様へ不安な気持ちを与えてしまった事と思われます。私は会場奥で落ち着かずに見ておりましたが【感動と喜び】で絶えない気持ちでありました。

各クラブの特徴・独自性・個性が溢れた挨拶と映像で胸が熱くなり、この気持ちは寒郡ガバナーを始め実行委員会のみならず同じ思いであります。

素晴らしい入場セレモニーとなった事へ深くお礼申し上げます。

最後に、このような大役を任せて頂き私のロータリー人生が大きく変わり更なる成長へと繋がりました。2日間ありがとうございました！





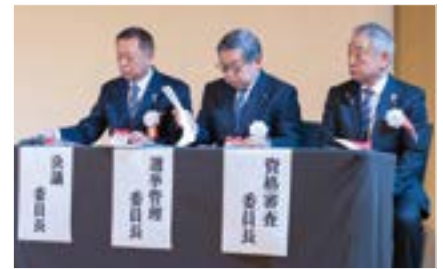
2024-25 年度 国際ロータリー第 2790 地区

# 地区大会

2月8日(土)・9日(日)

会場：TKP 東京ベイ幕張ホール

## 本会議 1 日目

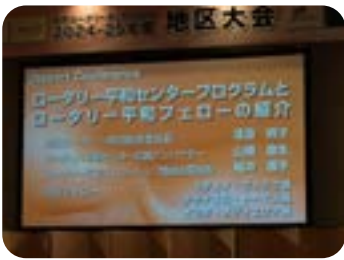


## 国際ロータリー会長代理 歓迎晩餐会

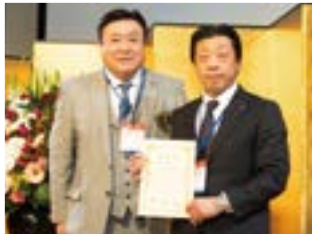




# 本会議 2 日目



## <表彰>





# 大懇親会



# 友愛のひろば



ロータリー財団



青少年プロジェクト(RAC)



フェロシップ・親睦活動



国際大会推進



RMCC



奉仕プロジェクト



RYLA



米山記念奨学生



プラモデル同好会

## RMCC2790 活動について 「情熱を解き放て」

RMCC2790 会長 小林 亘 (柏南 RC)

RMCC2790 (Rotary Motor Cyclist Club)は、地区フェローシップ・親睦活動委員会の管轄下で、ツーリングという共通の趣味を通じて結成され、今年10周年を迎えるに至りました。ただ単に楽しみを共有するだけでなく、趣味を通じて他クラブのロータリアンと関わる事は更なるつながりを深めた人間関係を醸成することにもなり、ロータリーライフの満足度を高めてくれます。

昨今の活動として、年2回(春と秋)のツーリング及び忘年会、新年会の他、真夏の暑気払いなどの交

流会において趣味の話に華を咲かせます。参加対象者は二輪車・四輪車など車に興味のあるロータリアン(所有の有無は問いません)並びにロータリークラブに興味のある非会員の方です。

\*会費無料

交流会などは実費自己負担

貴方のご参加をお待ちしております。

ご入会はメンバー LINE へ直接

どうぞ(氏名・所属クラブ・携帯番号・入会の意思表示を書き込んでください)



地区大会にて 2025.02.09

## フードバンクちば活動報告

奉仕プロジェクト統括委員会 統括委員長 鈴木 荘一 (君津 RC)

我々奉仕プロジェクト統括委員会では友愛の広場におきましてフードドライブ事業と【フードバンクちば】の活動に対する募金活動【募金総額 165,490 円】を実施しました。これら食料品は県内の一時的、緊急的な支援品として生活困窮者の方々に届けられます。寒郡茂樹ガバナー、鷗沢和広パストガバナーをはじめ地区内多くのロータリアンの善意が多くの方々の希望になったと思います。

※奉仕プロジェクト統括委員会では寒郡ガバナー年度内にフードドライブ 2790 として継続し、地区 HP で活動報告していきます。





寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付  
メジャードナー (財団)



辻 隆之  
(新千葉 RC)



篠塚 知美  
(君津 RC)



大倉 崇  
(市原中央 RC)

新ポール・ハリス・フェロー

大倉 崇冠名指定寄付

米山功労者



森島 弘道  
(新千葉 RC)  
14回



大岩 將道  
(銚子 RC)  
11回



石引 美貴  
(市川南 RC)  
6回



宮内 龍雄  
(銚子 RC)  
4回



藤原 孝夫  
(市川南 RC)  
2回



宮嶋 康明  
(新千葉 RC)  
2回



村山 洋一  
(新千葉 RC)  
1回

新ロータリアン (敬称略)



菊地 裕平  
(大多喜 RC)  
建築デザイン  
2024年3月1日



多田 誠史  
(市川東 RC)  
不動産建築分譲  
2024年7月1日



廣田 健太郎  
(市川東 RC)  
不動産賃貸仲介  
2024年7月1日



及川 勇  
(市川東 RC)  
酒類販売  
2024年7月1日



松田 美香  
(大多喜 RC)  
グランピング・ホテル  
1月1日



鴨 武司  
(大多喜 RC)  
IT  
1月1日



熱田 正人  
(小見川 RC)  
農業  
1月8日



澤坂 晋吾  
(千葉北 RC)  
運送業  
1月14日



佐々木 亘  
(袖ヶ浦 RC)  
プラント管工事  
1月27日



藤澤 達磨  
(八街 RC)  
医療・保健・医療・福祉  
1月29日



大木 淳司  
(八日市場 RC)  
建設業  
2月1日



シェイン チートウ  
(千葉 RC)  
コンサルタント  
2月3日



小川 和亮  
(千葉東 RC)  
児童福祉サービス  
2月3日



斎藤 潤  
(東金 RC)  
製造業  
2月4日



佐久間 優太  
(東金 RC)  
建設業  
2月4日



川津 智美  
(銚子東 RC)  
コミュニケーションサービス  
2月4日



一法師 拓也  
(君津 RC)  
弁護士  
2月17日



小柳 健  
(君津 RC)  
保健衛生業  
2月17日



後藤 健介  
(松戸西 RC)  
建築請負  
2月18日



時友 良明  
(銚子 RC)  
日用品卸売  
2月26日

物故会員 (敬称略)



小島 武久 (市川東 RC)  
逝去日: 2025年2月12日 (享年84歳)

新ロータリアン自己紹介動画

会員増強・退会防止委員会企画



外崎 広旭  
(木更津東 RC)  
小売業  
紹介者: 青木 和義



小川 和亮  
(千葉東 RC)  
児童福祉サービス  
紹介者: 瀬川 巧平



国際ロータリー第2790地区(千葉)例会出席率・会員数報告(2025年1月末分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数					2024 7/1 との増減
				男性	女性	その他	合計		
第1グループ	市川川	100.00	2	35	5	0	40	2	
	市川東	100.00	2	31	2	0	33	2	
	市川南	73.30	3	20	2	0	22	2	
	浦安	75.80	3	22	2	0	24	△2	
	市川ビック <small>(会員数は千葉コネクトRSC含む)</small>	81.20	3	30	0	0	30	3	
	浦安ベイ	69.70	3	9	2	0	11	△1	
平均	83.33	2.67	24.50	2.17	0.00	26.67	6		
第2グループ	船橋橋	96.47	3	29	0	0	29	2	
	船橋西	76.68	4	20	5	0	25	1	
	鎌ヶ谷	73.69	4	26	0	0	26	0	
	船橋東	79.15	4	19	2	0	21	0	
	船橋南	81.81	3	9	2	0	11	0	
	船橋みなど	92.60	2	13	2	0	15	0	
平均	83.40	3.33	19.33	1.83	0.00	21.17	3		
第3グループ	千葉 <small>(会員数は千葉コネクトRSC含む)</small>	70.65	2	119	4	0	123	2	
	新千葉	71.12	3	58	0	0	58	0	
	千葉西	83.63	3	39	6	0	45	1	
	千葉中央	89.40	3	22	2	0	24	1	
	千葉幕張	84.17	4	25	4	0	29	1	
	千葉東	85.00	1	21	2	0	23	0	
	千葉若潮	73.44	2	36	2	0	38	7	
	平均	79.63	2.57	45.71	2.86	0.00	48.57	12	
第4グループ	千葉南	81.70	3	53	4	0	57	△1	
	市原原	74.39	2	82	4	0	86	6	
	市原港	72.58	2	26	7	0	33	7	
	市原中央	81.34	4	32	1	0	33	0	
	千葉北	69.69	3	26	4	0	30	4	
	千葉緑	65.77	2	24	2	0	26	3	
平均	74.25	2.67	40.50	3.67	0.00	44.17	19		
第5グループ	木更津	84.00	3	20	5	0	25	1	
	上総	64.44	3	15	1	0	16	1	
	富津中央	70.84	4	30	7	0	37	0	
	木更津東	68.27	3	40	5	0	45	4	
	君津	70.99	3	47	7	0	54	1	
	袖ヶ浦	88.63	3	20	2	0	22	0	
富津シティ	72.00	2	13	2	0	15	0		
平均	74.17	3.00	26.43	4.14	0.00	30.57	7		
第6グループ	館山	75.05	3	43	4	0	47	1	
	鴨川	75.00	4	25	3	0	28	0	
	勝浦	94.73	3	35	3	0	38	3	
	千倉	66.67	1	6	3	0	9	1	
	鋸南	76.92	2	12	1	0	13	0	
	館山ベイ	66.39	4	28	0	0	28	1	
平均	75.79	2.83	24.83	2.33	0.00	27.17	6		
第7グループ	茂原	79.21	3	53	4	0	57	2	
	東金	92.00	3	22	3	0	25	1	
	大原	90.00	4	9	1	0	10	0	
	大多喜	77.77	3	9	2	0	11	2	
	成田空港南	71.00	3	18	0	0	18	0	
	茂原中央	85.72	4	26	3	0	29	4	
	大網	78.45	4	26	3	0	29	△1	
	東金ビュー	75.86	3	8	1	0	9	0	
平均	81.25	3.38	21.38	2.13	0.00	23.50	8		

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数					2024 7/1 との増減
				男性	女性	その他	合計		
第8グループ	銚子	91.57	4	30	3	0	33	1	
	旭	56.20	3	35	3	0	38	1	
	八日市場	73.56	3	31	3	0	34	△1	
	銚子東	91.07	4	27	2	0	29	2	
	平均	78.10	3.50	30.75	2.75	0.00	33.50	3	
第9グループ	佐原	77.50	3	42	0	0	42	△1	
	多古	66.67	3	17	0	0	17	0	
	小見川	81.19	3	23	1	0	24	1	
	佐原香取	92.42	3	22	0	0	22	0	
平均	79.45	3.00	26.00	0.25	0.00	26.25	0		
第10グループ	成田	64.79	4	62	10	0	72	1	
	八街	95.16	3	21	3	0	24	0	
	印西	100.00	3	6	1	0	7	△1	
	白井	53.84	2	12	1	0	13	0	
	富里	72.61	4	33	1	0	34	△2	
成田コスモポリタン	48.42	4	68	2	0	70	2		
平均	72.47	3.33	33.67	3.00	0.00	36.67	0		
第11グループ	柏	73.00	3	52	9	0	61	2	
	我孫子	85.93	3	29	3	0	32	△1	
	柏西	83.65	3	45	8	0	53	△1	
	柏東	83.20	4	28	5	0	33	1	
	柏南	86.00	2	22	4	0	26	1	
柏中央	45.65	2	21	2	0	23	0		
平均	76.24	2.83	32.83	5.17	0.00	38.00	2		
第12グループ	習志野	74.70	4	26	1	0	27	0	
	八千代	90.34	4	55	0	0	55	1	
	佐倉	76.67	3	37	3	0	40	△2	
	八千代中央	77.19	3	19	2	0	21	0	
	四街道	61.39	4	23	4	0	27	0	
	習志野中央	60.18	3	43	3	0	46	△1	
佐倉中央	53.33	3	6	4	0	10	△3		
平均	70.54	3.43	29.86	2.43	0.00	32.29	△5		
第13グループ	松戸	85.30	4	51	1	0	52	△1	
	松戸東	89.13	4	40	0	0	40	△1	
	松戸北	69.18	4	32	4	0	36	△1	
	松戸中央	67.55	4	31	7	0	38	0	
	松戸西	75.96	4	26	0	0	26	△1	
平均	77.42	4.00	36.00	2.40	0.00	38.40	△4		
第14グループ	野田	100.00	3	57	6	0	63	0	
	流山	75.77	3	19	3	0	22	2	
	野田東	61.90	3	14	0	0	14	1	
	流山中央	78.60	2	17	2	0	19	1	
	野田セントラル	87.30	3	20	1	0	21	0	
平均	80.71	2.80	25.40	2.40	0.00	27.80	4		
1	市川ビックローズRSC	100.00	1	8	0	0	8	8	
3	千葉コネクトRSC	62.50	2	20	1	0	21	△2	
3	千葉マリンRAC	-	-	3	7	0	10	1	
4	市原中央RAC	-	-	3	7	0	10	0	
6	鴨川RAC	-	-	3	3	0	6	0	
8	千葉科学大学RAC	-	-	26	11	0	37	0	
12	習志野中央RAC	-	-	6	3	0	9	1	

クラブ数 83RC + 2RSC + 5RAC  
 2024年7月1日 地区会員数 2,710人  
 2025年1月末日 地区会員数 2,773人(増減63人)  
 // 地区男性会員数 2,514人(増減55人)  
 // 地区女性会員数 259人(増減8人)  
 // 地区その他会員数 0人(増減0人)  
 当月平均出席率 77.11%